潮来市立潮来第一中学校　令和３年度　グランドデザイン

早ね 早おき 朝ごはん

茨城県教育目標

いばらき教育プラン

潮来市教育目標

- ○　自ら学び自ら考える力を育てる教育の推進
- ○　豊かな心と将来への夢をはぐくむ教育の推進
- ○　社会の変化に対応して主体的に生きる力を育てる教育の推進

学 校 教 育 目 標

**確かな学力を身に付け　個性と創造性に富んだ
心豊かでたくましい生徒の育成**

校　　訓

正しく　強く　誠実に

学校経営の重点

- ○　授業の改善を通して，教師の指導力の向上と生徒の学力の向上を図る
- ○　生徒主体の活動や道徳科の授業等を通して，豊かな心を育む
- ○　食育や健康・安全教育等を通して，健やかな体を育む
- ○　家庭や地域との連携を図る

笑顔あふれる学　校

めざす生徒の姿

- 知　自ら課題を見付け，主体的・対話的に学ぶ生徒
- 徳　心豊かに表現し，優しく思いやりのある生徒
- 体　規則正しい生活を送り，心身ともに健康な生徒

めざす学校の姿

- ○　生徒が生き生きと活動できる学校
- ○　家庭・地域とともにある学校

- ○　教職員の働き方改革の推進
  生徒完全下校後，２時間以内退勤

組 織 目 標

- ○　主体的・対話的で深い学びを通して，学力の向上を図る。
- ○　あたたかな人間関係を築き，所属感のある集団を形成する。
- ○　食の指導を通して，望ましい食習慣を育成する。

めざす教師の姿

- ○　人間性豊かな教師
- ○　活力に満ちた教師
- ○　指導力のある教師
- ○　子どもの気持ちを理解できる教師
- ○　明るく積極的な教師

知　確かな学力の育成

○　思考力・判断力・表現力を育む潮来一中授業スタイルの推進
- ・主体的な学びを促すためのウォームアップタイムの充実
- ・対話を通して考える必要のある課題の設定
- ・考えを整理するための思考ツールの活用
- ・比較検討や効果的な問い返しによる学びの深化
- ・まとめや振り返りの時間の確保

○　基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ・繰り返し指導の充実
- ・スタディタイムの活用と補充指導の充実
- ・家庭学習時間の確保と質の向上

○　特別支援教育の充実
- ・生徒一人一人の実態に応じた指導・支援の充実
- ・個別の教育支援計画・指導計画，及び個別指導・支援記録票の活用

※「授業がわかる」と感じる生徒の割合が９０％以上

徳　豊かな心の育成

○　生徒主体の活動による望ましい人間関係づくり
- ・合意形成や意思決定を図る場面の設定と活用
- ・コミュニケーション能力を高める体験活動の充実

○「考え，議論する」道徳科の授業の充実
- ・道徳的価値に迫るための発問の工夫
- ・多面的･多角的な考えを引き出すための教材研究
- ・生徒自らが成長を実感できる評価の工夫

○　豊かな心を育成する環境整備
- ・読書活動の推進
- ・人権教育の推進
- ・校舎内外の環境美化とサイレントクリーンの徹底

※「学校生活が楽しい」と感じる生徒の割合が９０％以上

体　健やかな体の育成

○　望ましい食習慣の育成
- ・早寝・早起き・朝ごはんの推進
- ・各教科・領域，給食等における食の指導の充実

○　健康に関する自己管理能力の育成
- ・健康教育の充実と感染症予防の徹底
- ・健康診断結果に基づいた健康課題の改善

○　危険予測・危険回避能力の育成と実践
- ・登下校時における交通規則の遵守とマナーの向上
- ・避難訓練等，安全教育の計画的な実施

○　心技体を総合的に高める部活動の推進
- ・活動時間の確保と効率的・効果的な活動の推進
- ・心身の健全な成長を促す指導の充実

※朝食摂取率が９５％以上

家庭・地域とともにある学校づくり

○　積極的な情報発信と情報収集
- ・ホームページや各たより等による効果的な情報発信
- ・学校評価，学校評議員会等による取組の検証及び学校改善

○　家庭との連携
- ・授業参観や学校公開等を活用した教育活動の理解促進
- ・面談や電話連絡等を活用した情報共有

○　地域の教育力の活用
- ・外部講師の活用
- ・地域行事への参加・協力

○　潮来一中学区小中連携連絡協議会の充実・強化
- ・職員間の研修の充実
- ・小中の学校生活に関する共通実践と家庭教育に関する情報共有

※「情報共有により，学校や子どもの様子が理解できる」 と感じる保護者の割合が９０％以上

特色ある教育活動

基本的な生活習慣の確立のための『早寝・早起き・朝ごはん』運動の推進